

- (5)震災復興からの地域コミュニティの再生と健康づくり活動「いきいき百歳体操」
 柏木淳一(東松島市保健福祉部長兼社会福祉事務所長)

7月18日(金) 9:30～11:30 B会場

1. 医療DXの推進 ～その取組と現状～

座長：石川賀代(社会医療法人石川記念会HITO病院理事長)
 奥田光崇(仙台市立病院事業管理者)

- (1)医療DXビジョン2030
 田中彰子(厚生労働省医政局参事官)
 (2)医療DXの推進 ～その取組と現状～
 北岡有喜(京都岡本記念病院副院長)
 (3)電子処方箋導入推進と現場の課題
 土屋貴男(公立岩瀬病院院長)
 (4)医療DXの推進 ～その取組と現状～
 石川賀代(社会医療法人石川記念会HITO病院理事長)

7月18日(金) 9:30～11:30 K会場

2. 働き方改革の進行状況

座長：黒澤 一(東北大学大学院医学系研究科産業医学分野教授)
 岡 俊明(聖隷浜松病院院長)

- (1)病院総合医の導入の効果
 星乃明彦(済生会熊本病院包括診療部長)
 (2)地方救急・がん診療センター病院における働き方改革の現状
 笠島浩行(市立函館病院消化器外科科長)
 (3)働き方改革で地方の救急病院はどう変わったか
 田邊翔太(松江赤十字病院救急部部長)

7月19日(土) 10:10～12:10 B会場

3. 医療安全と身体拘束ー拘束しないで患者の安全は守られるかー

座長：武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事)
 坂本すが(東京医療保健大学副学長)

- (1)精神科病院の拘束実態
 西 典子(医療法人社団厚仁会秦野厚生病院看護部長)
 (2)アウトカムよりプロセス重視の身体拘束最小化キャンペーン
 高橋 香代子(社会医療法人財団慈泉会相澤病院老人看護専門看護師)

- (3)患者サイドからみた拘束
 稲葉一人(いなば法律事務所代表弁護士)

- (4)身体拘束を科学的に考える
 田中聡一(高崎健康福祉大学保健医療学部教授)
 (5)医療安全と身体拘束 診療報酬の動向から
 武藤正樹(社会福祉法人日本医療伝道会衣笠病院グループ理事)

7月18日(金) 14:10～16:10 B会場

4. 高齢者救急の諸問題

座長：安藤 健二郎(仙台市医師会会長)
 高橋 毅(国立病院機構熊本医療センター名誉院長)

基調講演 高齢者救急の現状と対策

- 安藤 健二郎(仙台市医師会会長)
 (1)在宅診療、高齢者施設での救急の現状と課題
 小豆畑 丈夫(医療法人青燈会小豆畑病院理事長・病院長兼救急・総合診療科部長)
 (2)仙台市と仙台市立病院における高齢者救急への対応
 山内 聡(仙台市立病院救命救急センター長)
 (3)「高齢者救急問題の現状とその対応策についての提言2024」について
 真弓俊彦(地域医療機能推進機構中京病院副院長、ICU診療部長)
 (4)高齢者救急搬送の現状と問題点
 佐々木 隆広(仙台市消防局救急部救急企画課救急企画課長)

7月18日(金) 14:10～16:10 K会場

5. TQMー医療の質・安全教育の体系的な実践と継続ー

座長：梶原千里(静岡大学情報学部准教授)
 棟近雅彦(早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)

- (1)医療の質・安全研修を振り返って 課題の整理
 坂田一美(川口市立医療センター元副院長/医療の質安全管理センター副センター長)
 (2)「医療の質マネジメント基礎講座」を活用したTQM教育の実施
 早津成夫(国立病院機構埼玉病院副院長)
 (3)改善人材開発プログラムの実践
 立石奈々(飯塚病院改善推進本部マネージャー)
 (4)医療の質向上に向けたQCサークル活動の体系的展開
 鈴木靖士(国立病院機構仙台医療センター臨床研修部長)